資料４

新・秋田県医療保健福祉計画の基本的な考え方について(案)

国の方針

「医療提供体制の確保に関する基本方針」より

○ 医療機能の分化・連携を推進し、地域において切れ目のない医療の提供を実現することにより、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図る。

○ 少子高齢化の進展や医療技術の進歩、国民の意識の変化等も踏まえながら、安全で質が高く、効率的な医療を提供するための施策に積極的に取り組むことが重要である。

「医療介護総合確保促進法及び同基本方針」より

○ 地域において効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進する。

○ 利用者の視点に立って切れ目のない医療及び介護の提供体制を構築し、国民一人一人の自立と尊厳を支えるケアを将来にわたって持続的に実現していく。

現 状

●人口
- ・高齢化率（H28）：34.7%　全国1位
  2025年（H37）の高齢化率：38.7%
- ・健康寿命（H25）
  男性：70.74年　全国39位↓（H22：23位）
  女性：75.43年　全国 3位↑（H22：18位）
- ・平均寿命（H22）
  男性：78.22才　全国46位
  女性：85.93才　全国39位

●死亡率（H28人口動態（概数））
- ・悪性新生物　全国1位←　（H27：1位）
- ・心疾患　全国8位↓　（H27：7位）
- ・脳血管疾患　全国1位←　（H27：1位）
- ・周産期　全国3位↑　（H27：42位）
  ※周産期は人口千対、他は人口10万対

●医療施設従事者数（人口10万対）H26
- ・医師　216.3人　（全国　233.6）
- ・歯科医師　58.8人　（全国　79.4）
- ・薬剤師　162.7人　（全国　170.0）
- ・看護師・准看護師 1331.3人（全国1424.1人）

●病院の状況（H27）
- ・病床利用率　80.7%　（全国　80.1%）
- ・平均在院日数　31.8日　（全国　29.1日）

課題と方向性

■認知症・肺炎など高齢者に多い疾患への対応等、高齢化に伴って変化する疾病構造に的確に対応した保健医療体制の確立

■各医療圏において、県民が良質かつ適切な医療が受けられる体制の整備

■各医療機関の医療機能の明確化と疾病・事業ごとの連携体制など、地域包括ケアシステムを支える医療の推進

■医師、看護師等、医療従事者の確保による医療提供体制の維持・強化

基本理念(案)

◎ 各医療圏で必要な医療機能を確保し、県民誰もが身近なところで安全で質が高い医療サービスを受けられる体制を目指します。

◎ 医療機能の適切な分化・連携を進め、地域全体で支える医療提供体制を目指します。

◎ 社会構造の変化に対応し、保健・医療・介護・福祉が連携を図った切れ目のない体制を目指します。

県の方針

第３期ふるさと秋田元気創造プラン（平成30～33年度）
H29.7.18総合政策審議会におけるプラン策定に係る概要資料より

【いきいき健康長寿戦略】 ※6つの重点戦略の一つとして専門部会で提言をとりまとめる予定

○健康長寿日本一への取り組み
○心の健康づくりと自殺予防対策
○高齢者や障害者等が安全・安心に暮らせる医療・福祉の充実